

(第三種郵便物認可)

高大連携のものづくり

来月1日駒ケ根で全国発表会

駒工や南信工科短大も参加

工業系高校と大学の連携推進を目指す駒ケ根市の第6回「全国ものづくり高大連携発表会&マッチングフォーラムin駒ケ根」(長野日報社など後援)は2月1日午後1時30分から、同市上穂栄町の駒ケ根総合文化センターで開く。宇宙開発をテーマにした基調講演や、地元駒ケ根工業高校や南信工科短期大学校をはじめとする県内外の高大連携の事業発表を行い、ものづくりの魅力を発信する。(高島剛志)

第6回全国ものづくり高大連携発表会 & マッチングフォーラムin駒ケ根日程

- 13:30 開会式
- 13:45 基調講演
宇宙航空研究開発機構(JAXA)・的川泰宣名誉教授 「最近の宇宙活動のニュースから」
- 14:50 高大連携活動展示・マッチング
▷高大連携活動展示=駒ケ根工業高校、県南信工科短期大学校、諏訪東京理科大学、飯田OIDE長姫高校、松本工業高校、大阪府立茨木工科高等学校
▷駒ケ根市企業展示=ナバック、ナンシン、天竜精機、ヤマウラ、コガネイ駒ケ根事業所、ヨウホク
- 15:35 高大連携活動発表
駒ケ根工業高校、県南信工科短期大学校、池田工業高校、大阪府立茨木工科高等学校
- 16:30 閉会

全国各地の高大連携の事例を学び合うことで高校生を中心にものづくりへの興味関心を向上させ、ものづくり産業で活躍する人材育成につなげる狙いで開いている。基調講演は、小惑星探査機「はやぶさ」の設計・打ち上げ計画などに携わった宇宙航空研究開発機構(JAXA)名誉教授の的川泰宣さんが「最近の宇宙活動のニュースから」の演題で話す。高大連携の活動発表は午後3時15分から。人工衛星プロジェクトに取り組み駒ケ根工業高校のほか、県南信工科短

期大学校、池田工業高校(北安曇郡池田町)、大阪府立茨木工科高等学校の4校が、大学などと連携して行った研究活動の成果を発表する。高大連携活動の展示発表や

企業などのマッチングコーナーも。今回初めて、市内6企業による企業紹介も行う。杉本幸治市長は「これまでの5回の開催で地元高校生らの技術や説明能力の向上がみ

られる。ものづくりを支える学校の取り組みを知ってほしい」と話している。入場無料。問い合わせは事務局の市商工振興課(電話0265・83・2111)へ。